

高校男子個人は菊池大(遠野)制す

県弓道釜石大会

第46回県弓道釜石大会は29日、釜石市桜木町の市民体育館で高校男女、一般男女の団体、個人を行った。団体(3人、計12射)は高校男子が遠野D、高校女子は北上翔南A



が制し、一般男子は釜石B、一般女子は花巻Bが勝った。個人は団体予選の上位の者が競い、高校男子は菊池大(遠野2年)が競り勝ち、高校女子は高橋茉莉奈(岩谷堂3年)が優勝。一般男子は佐々木啓樹(遠野)、一般女子は小野寺ゆかり(水沢)が制した。皆中者で争う釜石市体協会長杯は、高校男子個人を制し

15本連続的中し「3冠」 菊池大

計15本連続的中。菊池大(遠野高2年)が、この日誰よりも多く、連続的に当てた。出場者は県内の高校生と、称号保持者を含む一般の285人。「いつもの射形を徹底するだけ」と無欲で的に向き合い「3冠」を射止めた。

団体予選では4射皆中。メンバーの菊池豊寿、小松謙太(ともに2年)も3中でそろえ、決勝を行わずに優勝を決めた。5人による射詰めとなった個人決勝は6射までもつれたが皆中。勢いは止まらず、高校・一般11人の皆中者による釜石市体協会長杯も5射皆中で制した。

いずれも初の栄冠。「実は目が悪くて(28日先の)的がぼやけていた」というが、1日40本、2時間以上の練習で培った基礎が快挙を生んだ。

出場した3部門で計15射皆中させた菊池大(遠野高) 釜石市民体育館